



令和7年度のスタートに寄せて

『か：活気にあふれ

さ：さわやかで

ま：まとまりのある学校』

今年度の定期人事異動では、8名の教職員が退職・転出し、新たに8名の教職員が採用・転入しました。また、9日（水）には

入学式が行われ、117名の新入生を迎え令和7年度がスタートしました。

新年度のスタートに際し、始業式と入学式の中でお話したことは、「心ひとつで人生は変わる」ということです。そのために大切なこととして「まずは気持ちから、まずは自分から」という意識をもつことを伝えました。特に、新入生には「心持ちひとつで、これからの三年間が変わってくる」ことも加えました。

そこで、「元気な挨拶」「はっきりとした返事」「目と心で話を聞く」ことを学校生活の基本として、自分が将来どのように生きるのか、自分の特性をどのように役立てるのか、困難なことを乗り越えていくにはどうすればよいかなどについて、考える機会を与えながら「活気にあふれ、さわやかで、まとまりのある学校」をつくっていきたいと考えています。今年度もPTA総会は書面開催のため、職員紹介の機会がありませんので紙面にて失礼いたします。

【退職者・転出者】



【転入者】



令和7年度 笠間中学校職員

教務部

第1学年

第2学年

第3学年



